

実施状況報告書の作成、 送信・提出手続き

- ・ 基金分の実施状況報告書を作成し、部局担当者又は所属研究機関担当者に送信・提出します。

- ・ 実施状況報告書の研究者情報は、平成 2 5 年 3 月 3 1 日時点の情報を入力する必要があります。平成 2 5 年 3 月 3 1 日時点の情報が自動表示される仕様にはなっていませんが、情報に誤りがある場合は、適宜修正してください。
また、平成 2 5 年 4 月 1 日以降に研究機関等を異動済みであっても、確認完了・送信処理を行った際、実施状況報告書は平成 2 5 年 3 月 3 1 日時点で所属していた研究機関（部局）に送信・提出されます。

- ・ こまめに一時保存を行ってください。

（応募に比べ、電子申請システムに入力する必要がある項目が多いので、特に注意してください。）

（通常 6 0 分以上何もボタン操作を行わなかった場合、セッションタイムアウトしてしまい、入力した情報が消えてしまうことがあります。）

2. 操作方法

以下の画面はイメージです。実際の画面とは異なる場合があります。

2.1. ログイン

電子申請システムを利用して交付申請するためには、まず府省共通研究開発管理システム（以下「e-Rad」という。）の ID・パスワードを取得する必要があります。所属している研究機関の事務局等に連絡し、e-Rad の ID・パスワードを取得してください。

ご注意

- ※ 交付申請者が本システムの画面上で ID・パスワードを取得することはできません。
- ※ 既に ID・パスワードを取得している場合は、再度取得する必要はありません。

2.1.1 電子申請システム（交付申請手続き）へログイン

- ① Web ブラウザを起動し、日本学術振興会の電子申請のご案内サイト（<http://www-shinsei.jsps.go.jp/>）を表示し、「科学研究費助成事業」をクリックします



ご注意

- ※ 掲載しているポータルサイトの画面は、例示です。随時変更されます。

- ② 「科学研究費助成事業のトップページ」画面が表示されます。[研究者向けページ]をクリックします。



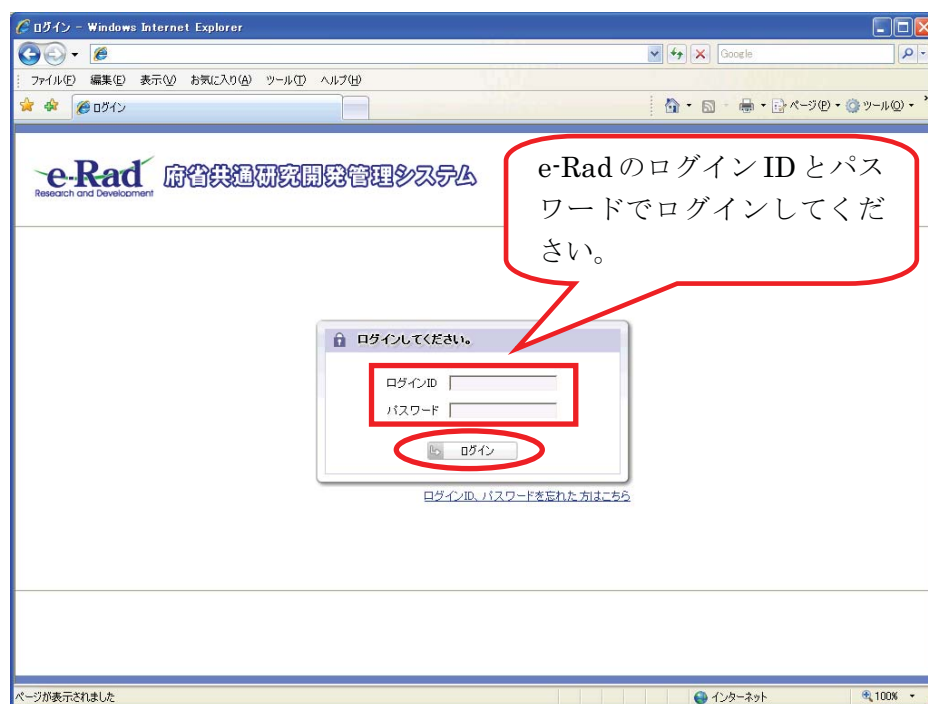
- ③ e-Rad の「研究者向けページ」画面が表示されます。[e-Rad へのログイン]をクリックします。



ご注意

- ※ 「研究者ログイン」画面以降は、SSL 接続（https）を使用しますので、SSL（https）通信が可能な環境である必要があります。
- ※ e-Rad を利用するには、Web ブラウザの JavaScript および Cookie が有効になっている必要があります。
- ※ Web ブラウザの設定の確認方法、設定内容については、e-Rad のポータルサイトでご確認ください。

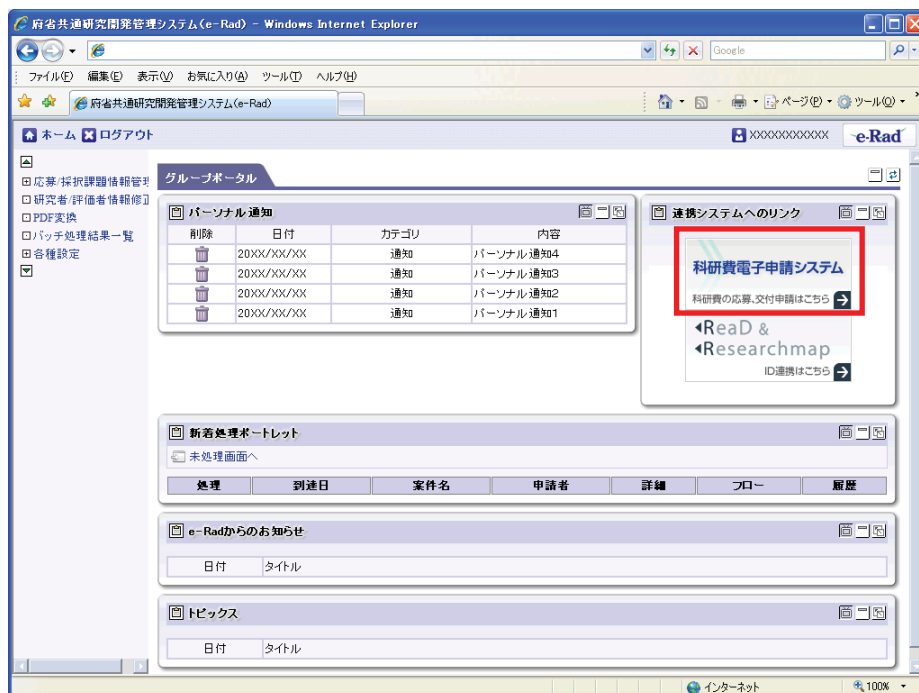
- ④ 「研究者ログイン」画面が表示されます。「ログイン ID」、「パスワード」を入力し、[ログイン] をクリックします。



- ⑤ 入力が正しく認証されると、「研究者向けポータル」画面が表示されます。



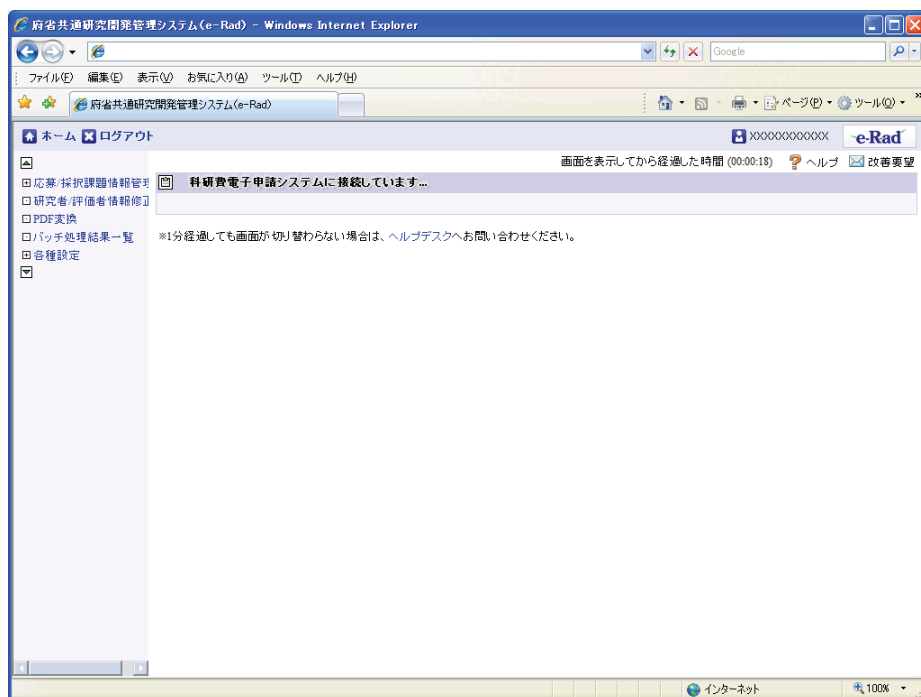
⑥ 「研究者向けポータル」画面で、[科研費電子申請システム]をクリックします。



ご注意

- ※ e-Rad にて操作者が所属する研究機関が科研費指定研究機関として登録されていない場合、または操作者が e-Rad の研究者所属情報で「科研費応募資格あり」と登録されていない場合は、[科研費電子申請システム]へのリンクが無効になります。

- ⑦ 「科研費電子申請システムに接続しています」と画面が表示されますが、自動的に「応募者向けメニュー」画面に遷移します。



ご注意

- ※ 研究者情報が、e-Rad に登録された後約 10 分は、科研費電子申請システム応募者向けメニューが表示されずに、「接続エラー」となる場合がありますので、しばらくたってから、再度操作を行なってください。30 分以上経過しても科研費電子申請システム応募者向けメニューが表示されない場合には、e-Rad ヘルプデスク（連絡先：0120-066-877）に問合せ下さい。
- ※ e-Rad ヘルプデスクの受付時間は下記となります。
受付時間 9：00～18：00
（土曜日、日曜日、国民の祝日及び年末年始（12月29日～1月3日）を除く）

- ⑧ 「応募者向けメニュー」画面が表示されます。「応募者向けメニュー」画面で、[交付内定時の手続を行う]、[交付決定後の手続を行う]をクリックします。

JSPS
科研費電子申請システム

ヘルプ ログアウト

応募者向けメニュー

応募者向けメニュー

応募手続き・交付申請手続きに関するお知らせ

お知らせ

9/10 平成20年度科学研究費助成事業 応募情報のWeb入力について
平成20年度科学研究費助成事業の応募に係る、応募情報のWeb入力を開始しました。

応募手続き

▶ 応募を開始する

特別推進研究
基礎研究・挑戦的萌芽研究・若手研究
研究活動スタート支援

特定領域研究(継続領域)
新学術領域研究(研究領域提案型)
(新規の研究領域)
新学術領域研究(研究領域提案型)
(継続の研究領域)

※領域計画書を作成・修正する場合は「新学術領域研究(研究領域提案型)(新規の研究領域)」ボタンをクリックしてください。

すでに作成した調書を修正・確認する場合は、以下から処理を行ってください。

▶ 作成中の調書を修正する

調書を修正する 現在作成中の調書はxx件です。却下された申請があります。

▶ 提出した申請の処理状況を確認する

処理状況を確認する 現在xx件申請済みです。

審査結果開示

▶ 審査結果を閲覧する場合は、以下から処理を行ってください。

審査結果を閲覧する

交付内定時の手続

▶ 交付内定時の手続を行う場合は、以下から処理を行ってください。

交付内定時の手続を行う

交付決定後の手続

▶ 交付決定後の手続を行う場合は、以下から処理を行ってください。

交付決定後の手続を行う

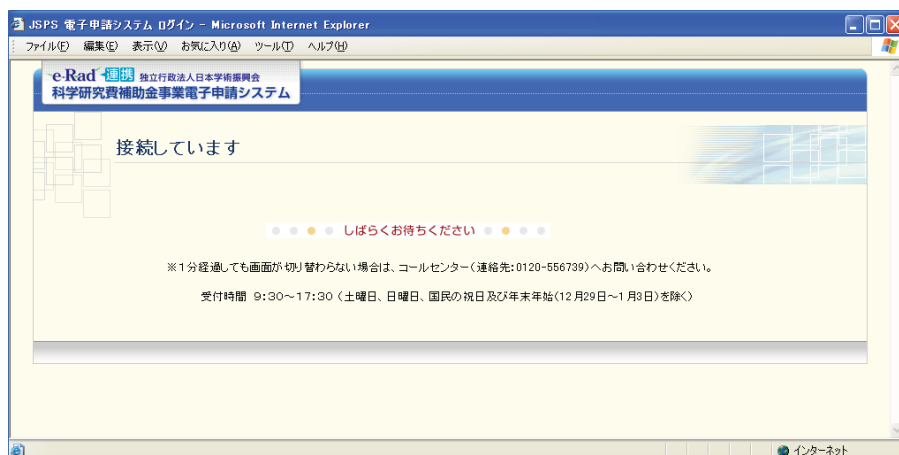
こちらをクリック

e-Rad へ戻る

電子申請に関するご意見、ご要望はこちら

ログアウト

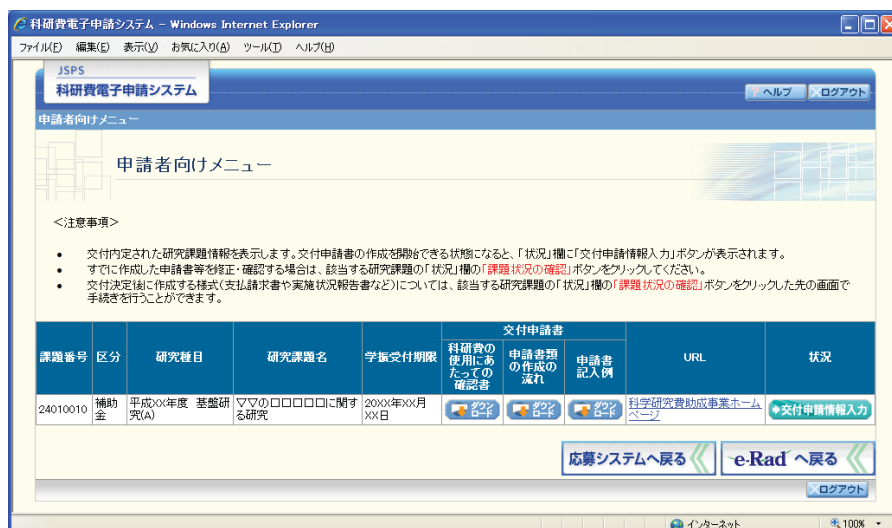
- ⑨ 「接続しています」画面が表示されますが自動的に「申請者向けメニュー」画面に遷移します。



ご注意

- ※ 1分経過しても画面が切り替わらない場合は、コールセンター（連絡先: 0120-556-739）へお問い合わせください。
- ※ コールセンターの受付時間は下記となります。
受付時間 9：30～17：30
（土曜日、日曜日、国民の祝日及び年末年始（12月29日～1月3日）を除く）

- ⑩ 「申請者向けメニュー」画面が表示されます。



2.8. 実施状況報告情報の作成（初年度終了後～最終年度前年度終了後）

2.8.1 実施状況報告情報の入力

実施状況報告情報を入力するには、以下の手順に従います。

※ 一定時間、ボタン操作をせずにおくと、セッションタイムアウトしてしまい、入力した情報が消えてしまう場合があります。本システムでは、60 分以上のタイムアウト時間を設定していますが、ご利用環境により、更に短い時間でタイムアウトとなる場合があります。随時「一時保存」ボタンをクリックして情報を保存してください。セッションタイムアウトしてしまった場合には、以下のエラーメッセージが表示されます。

『ログインされていないか、またはセッションタイムアウトが発生しました。』

※ この場合には、「電子申請のご案内」ページの「よくあるご質問」を参照の上、再度ログインして操作をやりなおしてください。

- ① 「申請者向けメニュー」画面で、申請する課題の「状況」欄の「課題状況の確認」をクリックします。

課題番号	区分	研究種目	研究課題名	学振受付期限	交付申請書			URL	状況
					科研費の使用にあたっての確認書	申請書類の作成の流れ	申請書記入例		
25012091	基金	平成24年度 基盤研究(C)	●●による□★□★□の研究						課題状況の確認

- ② 「課題管理（学術研究助成基金助成金）」画面が表示されます。該当年度の「実施状況報告書」欄の「入力」をクリックします。

課題管理（学術研究助成基金助成金）

研究課題の最新状況を確認

課題番号	研究種目	所属研究機関名	部局名・職名	研究者番号	研究代表者氏名		研究課題名	研究期間
					漢字	フリガナ		
25012091	平成20年度 基礎研究(C)	〇〇大学	数義部 特別講師	00999001	交付 太郎	コウフ タロウ	●●による□★□★ □の研究	平成20年度～平成24年度

必ず提出する書類

	交付申請書 [D-2-1]	支払請求書 [D-4(初年度)、F-2]	実施状況報告書 [F-6-1、F-7-1] 実績報告書 [F-6-2、F-7-2]
平成20年度	学振受理 	学振受理 	未作成 入力
平成21年度		学振受理 	提出予定
平成22年度		提出予定	提出予定
平成23年度		提出予定	提出予定
平成24年度		提出予定	提出予定

必要に応じ提出する書類

前倒し支払請求書 [F-3]	研究分担者変更承認申請書 [F-9]	研究代表者所属研究機関変更届 [F-10]
作成する		

産前産後の休暇又は育児休業の取得に伴う補助事業期間延長承認申請書 [F-13-2]	補助事業期間延長承認申請書 [F-14]
作成する	

作成日	様式	年度	回数	学振受理日	書増確認	処理状況

<注意事項>

- 作成途中で「一時保存」した後、作成を再開する申請者、部局担当者（機関担当者）に提出した後、「却下（申請書類に不備があるため受付されない場合）」された申請者、一度作成した申請書を「削除」した申請者は一覧より作成してください。
- 各種手続きの処理状況の意味は以下を参照してください。
 - (D-2-1)交付申請書、(D-4)支払請求書
 - (F-2)支払請求書
 - (F-6-1、F-7-1)実施状況報告書
 - (F-6-2、F-7-2)実績報告書
 - (F-3)前倒し支払請求書
 - (F-9)研究分担者変更承認申請書
 - (F-10)研究代表者所属研究機関変更届
 - (F-13-2)産前産後の休暇又は育児休業の取得に伴う補助事業期間延長承認申請書、(F-14)補助事業期間延長承認申請書
- 各種手続きは確認を完了して所属研究機関へ提出しないと受付されません。
- PDFファイルの内容を確認するには、Adobe Acrobat Readerが必要です。まだインストールしていない方は下のボタンをクリックしてインストールしてください。

メニューに戻る

ご注意

- ※ 「入力」ボタンが表示されていない場合には、所属する研究機関の事務局等へお問い合わせください。

- ③ 「所属研究機関情報及び代表者情報等の確認」画面が表示されます。入力項目に入力し、[次へ進む] をクリックします。

所属研究機関情報及び代表者情報等の確認

<注意事項>

- 当該年度の3月31日時点での所属研究機関・部局・職名が表示されているかを確認してください。
- 表示されている研究代表者の部局及び職名が当該年度の3月31日時点の情報と異なる場合、正しい情報に修正してください。なお、この項目は必須の入力項目です。
- 表示されている研究課題名等に誤りがないかを確認してください。
- 誤りがなければ[次へ進む]ボタンをクリックしてください。
- 入力中に一定時間、ボタン操作をせずに、セッションタイムアウトにより、入力した情報が保存されない場合があります。随時一時保存ボタンをクリックして情報を保存して下さい。もし、セッションタイムアウトのエラーメッセージが出た場合は、「電子申請のご案内」ページの「よくあるご質問」をご参照下さい。
- 複数ウィンドウ(複数タブ)を開いて利用すると、システムが正常に動作しない場合があります。複数ウィンドウでのご利用は控えてください。

科学研究費助成事業(学術研究助成基金助成金)実施状況報告書(収支状況報告書)(平成xx年度)

所属研究機関の本部の所在地	〒123-4567 東京都〇〇区〇〇2-5-1		
所属研究機関	〇〇大学		
部局	(番号) 623	〇〇学部	
職名	その他	〇〇〇〇	(「研究員」、「その他」の場合に記入)
研究代表者氏名	(フリガナ) コウフ タロウ (漢字) 交付 太郎		
研究課題名	●●による□★□の研究		
補助事業期間	平成24年度～平成28年度		
課題番号	23234567		
機関番号	12345		

次へ進む 保存せずに戻る

研究代表者の情報は、平成25年3月31日時点での情報を入力してください。表示されている情報に誤りがある場合は、入力欄に正しい情報を入力してください。また、部局名及び職名に正式名称が別にある場合（部局名が「875 学内共同利用施設等」となっていたり、職名が「その他」となっている場合等）も、それぞれの入力欄に正式名称を入力してください。

入力項目			
項目名		必須	内容
研究代表者の部局	部局番号	○	研究代表者の当該年度の3月31日時点の部局番号を入力します。
	部局名	○	研究代表者の当該年度の3月31日時点の部局名を入力します。
研究代表者の職	職名(選択)	○	リストボックスから研究代表者の当該年度の3月31日時点の職名を選択します。
	職名(入力)		職名(選択)で「研究員」、「その他」を選択した場合、研究代表者の職名を入力します。

その他のボタン	
[保存せずに戻る]	入力した実施状況報告情報を保存せずに、「課題管理（学術研究助成基金助成金）」画面に戻ります。

ご注意

- ※ 画面上に*印のついている項目は必須項目ですので、必ず入力してください。
- ※ 未入力等エラーがある場合、各項目の上に赤字でエラーが表示され、エラーとなった項目の背景色がピンク色に変わります。エラー内容を確認して再入力してください。
- ※ 文字化けや別の文字として認識される場合があるため、JIS 第1水準及び第2水準以外の文字コードや特殊フォントは使用することができませんので、ご注意ください。
- ◎ 使用してはいけない文字の例
 - ・半角カナ
 - ・○数字（①、②、③・・・）
 - ・ローマ数字（Ⅰ～Ⅴの小文字を含む）
 - ・特殊文字
 - ・元号を全角一文字で表している文字（令和 など）
 - ・数量単位を全角一文字で表している文字（ミリセンチメートル mmcmkm cc m² など）
 - ・ハート など
 - ・外字
 - ・その他「JIS X0208-1983」にない漢字（難しい漢字や旧字体など）
- ◎ 使用してもよい文字の例
 - ・半角の英数字・記号（! " # \$ % & ' () * + , - . / : ; < = > ? [\] ^ _ ` { | } ~ ¡ ¢ £ ¤ ¥ ¦ § ¨ © ª « ¬ ® ¯ ° ± ² ³ ´ µ ¶ · ¸ ¹ º » ¼ ½ ¾ º A ~ z）
 - ・全角の漢字
 - ・全角のひらがな、カタカナ
 - ・全角のキーボード上に記されている記号や比較的一般的な記号（、。・？「」○●◎□@%# \$ * + ~ < >）
- ※ 各入力項目には、入力可能な最大文字数が設定されています。入力しきれなかった場合には画面の指示に従って文字数を減らして入力してください。
- ※ 研究代表者の部局・職名は当該年度の3月31日時点の情報を入力してください。
- ※ 「職」欄について、職名の選択時に「その他」を選択した場合は、必ず実際の職名を入力してください。また、「研究員」を選択した場合で、実際の職名が「研究員」以外の場合はその職名を入力してください。

入力項目		
項目名	必須	内容
うち預貯金利息	○	当該年度の実支出額に預貯金利息が含まれる場合は、「うち預貯金利息」にチェックを入れた上、預貯金利息の金額を入力します。
当該年度の所要額 受入利息	○	当該年度の所要額の受入利息を入力します。
備考欄	○	各種申請の提出状況や日本学術振興会承認年月日などを入力します。

その他のボタン	
[再計算]	当該年度の実支出額の合計や実支出額の累計額を表示します。
[一つ前に戻る]	一つ前の画面に戻ります。
[一時保存]	入力した実施状況報告情報を保存して、一時的に作業を中断します。再開するには、「2.9.3 再開」を参照してください。
[保存せずに戻る]	入力した実施状況報告情報を保存せずに、「課題管理（学術研究助成基金助成金）」画面に戻ります。

ご注意

- ※ 2 年度目以降の実施状況報告書作成時には、「前年度の実支出額からの戻入額」欄は入力項目になりますので、該当する戻入額を入力してください。
- ※ 実支出額などを入力後、[再計算] をクリックし、実支出額の累計額などを確認してください。
- ※ 直接経費と間接経費の額は、所属研究機関事務担当者にご確認ください。
- ※ 備考欄の最大文字数について
一時保存時には備考欄は 200 文字まで保存することができます。
[次へ進む] をクリックする時には、備考欄は 100 文字（改行は 1 回まで入力可能）が上限となっていますので、それ以内の文字数に修正してから、[次へ進む] をクリックしてください。
- ※ 備考欄の入力文字数がカウントされますので、入力の目安としてください。
- ※ 改行は実施状況報告書 PDF に反映されます。

- ⑤ 「主要な物品明細書の入力」画面が表示されます。入力項目に入力し、[次へ進む] をクリックします。2 行以上、主要な物品を登録する場合は、[追加] をクリックして入力欄を表示し、入力します。使用しない物品欄は [削除] をクリックして入力欄を削除してください。

主要な物品明細書の入力

<注意事項>

- 項目を入力して[次へ進む]ボタンをクリックしてください。
- 1品又は1組若しくは1式の価格が50万円以上のものを入力してください。
- 購入した物品が「一式」、「1セット」等の購入単位となる場合は、「物品名」欄において品名の後にその旨を付記するとともに、「一式」、「1セット」等の単位での購入数を「数量」欄に入力し、価格を「単価」欄に入力してください。
- 図書については、1冊又は1組の価格が50万円以上の場合は必ず書名、金額を入力することとし、少額の図書を多量に購入した場合には、50万円程度を一括して例えば「西洋中世政治史関係図書」のようにある程度図書の内容が判明するような表現を用いて入力してください。
- 共用設備を購入した場合は、当該補助事業で負担した額が50万円未満であっても、価格が50万円以上の場合には、当該設備について入力してください。この際、数量・単価の欄には購入した設備の数量・単価を入力し、共用設備購入の負担額の欄には、「共用設備」のチェックボックスにチェックの上、当該補助事業で負担した額を入力してください。

物品名	仕様 型・性能等	数量	単価(円)	金額(円)	共用設備 購入の負担額(円)	設置研究機関名 納入日
削除 ●▲■×装置	(株)●▲■ RN-SWR	2		500035	☒ 共用設備 100035	〇〇大学 平成 24 年 12 月 6 日
削除 西洋中世政治史関係図書	西洋中世政治史ほか(50冊)	1	500000	500000	☐ 共用設備	〇〇大学 平成 25 年 3 月 30 日
追加						

次へ進む 一つ前に戻る 一時保存 保存せずに戻る

入力項目		
項目名	必須	内容
物品名		物品名を入力します。
仕様 型・性能等		仕様、型・性能等を入力します。
数量		数量を入力します。
単価		単価を入力します。
金額		金額を入力します。
共用設備購入の負担額 共用設備		共用設備購入の負担額を入力する場合にチェックします。
共用設備購入の負担額		共用設備購入の負担額を入力します。
設置研究機関名		設置研究機関名を入力します。
納入日		リストボックスから納入日を選択します。

その他のボタン	
[追加]	物品の入力枠を 1 つ追加します。
[削除]	物品の入力枠を 1 つ削除します。
[一つ前に戻る]	一つ前の画面に戻ります。
[一時保存]	入力した実施状況報告情報を保存して、一時的に作業を中断します。再開するには、「2.9.3 再開」を参照してください。
[保存せずに戻る]	入力した実施状況報告情報を保存せずに、「課題管理（学術研究助成基金助成金）」画面に戻ります。

⑥ 「補助事業者等の入力」画面が表示されます。入力項目に入力し、[次へ進む] をクリックします。

JSPS 科研費電子申請システム

申請者向けメニュー> 実施状況報告書作成(所属研究機関情報及び代表者情報等の確認)> 費目別収支状況の入力> 主要な物品明細書の入力> 補助事業者等の入力> 研究実施状況の概要の入力> 研究発表の入力> 産学連携の入力> 処理中> 実施状況報告書確認

補助事業者等の入力

研究代表者について、「当該年度実支出額」、「間接経費の譲渡額」を入力してください。
5*のついた項目は必須の入力項目です。
入力した内容に誤りがないかを確認して、[次へ進む]ボタンをクリックしてください。
時保存ボタンをクリックすると、これまで入力した内容は保存されます。

研究(C)、「挑戦的萌芽研究」が対象です。

研究分担者について、当該年度の3月31日時点での所属研究機関・部局・職名が表示されているかを確認してください。
示されている研究分担者の所属研究機関・部局及び職名が当該年度の3月31日時点の情報と異なる場合、正しい情報に修正してください。
研究分担者が6名以上の場合は、左のチェックボックスにチェックを入れ、研究実施状況確認画面は、最大100文字、改行7回以内で入力してください。

研究代表者、研究分担者

研究者番号 氏名	1. 所属研究機関 2. 部局 3. 職名	直接経費(P)				間接経費の譲渡額(P)	備考
		1. 前年度までの実支出額の累計額	2. 前年度の実支出額からの戻入額	3. 当該年度の実支出額	4. 実支出額の累計額		
研究代表者 (研究者番号) 62345678 (フリガナ) ダイヤモンド (漢字等) 分三郎	1. (番号) 12345 AAA大学 2. (番号) 123 AA学部 (番号) 12 教授	0	0	550035	550,035	300,000	(300,000) ☆☆大学 (100,000) ○○大学 変更: 平成23年×月×日 (20,000) AAA大学 変更: 平成23年×月×日
研究分担者 (研究者番号) 62345678 (フリガナ) フタナリ (漢字等) 分三郎	1. (番号) 62345 (フリガナ) フタナリ (漢字等) 分三郎 3. 准教授 (研究員) (その他)を選択した場合に記入	0	0	300,000	300,000	90,000	追加: 平成23年×月×日
研究分担者 (研究者番号) 62345678 (フリガナ) フタナリ (漢字等) 分三郎	1. (番号) 62345 (フリガナ) フタナリ (漢字等) 分三郎 3. その他 (研究員) (その他)を選択した場合に記入	0	0	200,000	200,000	60,000	追加: 平成23年×月×日 (9,000) BBB大学 (2,000) DDD大学 変更: 平成23年×月×日
研究分担者 (研究者番号) 62345678 (フリガナ) フタナリ (漢字等) 分三郎	1. (番号) 22356 (フリガナ) フタナリ (漢字等) 分三郎 3. 教授 (研究員) (その他)を選択した場合に記入	0	0	100,000	100,000	0	辞退: 平成23年×月×日
研究分担者 (研究者番号) 22345678 (フリガナ) フタナリ (漢字等) 分三郎	1. (番号) 22345 BBB大学 2. (番号) 123 BB学部 3. (番号) 20 教授	0	0	0	0	0	辞退: 平成23年×月×日

費目別収支状況 当該年度実支出額(直接経費) 1,150,035 円
当該年度実支出額(間接経費譲渡額) 450,000 円

補助事業者 補助事業者 合計 3 名
実支出額の累計額 合計 1,150,035 円
当該年度実支出額 合計 1,150,035 円
間接経費の譲渡額 合計 450,000 円

再計算

次へ進む 一つ前に戻る 一時保存 保存せずに戻る

備考欄：
下記事項があった場合に記入

・研究者の異動(年度途中に新潟大学へ異動した場合)
【記入例】
(200,000)○○大学
(100,000)新潟大学
変更: 平成×年×月×日

カッコ内…それぞれの研究機関で譲渡した間接経費の額
○○大学…異動前の機関
新潟大学…異動後の機関
平成×年×月×日…機関変更届の提出日

・分担者の追加
【記入例】
追加: 平成×年×月×日 (変更承認年月日)

・分担者の辞退(分担者を外した場合)
【記入例】
辞退: 平成×年×月×日 (変更承認年月日)

間接経費の譲渡額の記載方法：
1. 研究代表者及び研究分担者の当該年度の間接経費(直接経費×30%)を記入してください。

【例】
代表者: 直接経費1,000,000円
学外分担者: 直接経費300,000円
学内分担者: 直接経費100,000円 の場合
↓
間接経費の譲渡額
代表者: 330,000円
学外分担者: 90,000円
学内分担者: 0円※

※学内の研究分担者の場合、当該欄は0円とし、研究代表者の欄に一括計上してください。

入力項目		
項目名	必須	内容
研究代表者 当該年度実支出額	○	研究代表者の当該年度の実支出額を入力します。
間接経費の譲渡額	○	研究代表者の間接経費の譲渡額を入力します。
備考		当該年度中に研究代表者の異動が発生した場合は、その旨を記載します。
研究分担者 所属研究機関番号	○	研究分担者の当該年度の3月31日時点の所属研究機関番号を入力します。

金額を入力後、再計算ボタンを押して合計金額に誤りがないか確認してください。

入力項目		
所属研究機関名	○	研究分担者の当該年度の 3 月 31 日時点の所属研究機関名を入力します。
部局番号	○	研究分担者の当該年度の 3 月 31 日時点の部局番号を入力します。
部局名	○	研究分担者の当該年度の 3 月 31 日時点の部局名を入力します。
職	○	リストボックスから研究分担者の当該年度の 3 月 31 日時点の職を選択します。
職名		研究分担者の職が「研究員」、「その他」の場合、職名を入力します。
当該年度実支出額	○	研究分担者の当該年度の実支出額を入力します。
間接経費の譲渡額	○	研究分担者の間接経費の譲渡額を入力します。
備考		当該年度中に研究分担者の追加や辞退が発生した場合は、その旨を記載します。

その他のボタン	
【一覧（所属研究機関）】	「機関番号一覧」画面を表示します。
【一覧（部局）】	「所属部局番号一覧」画面を表示します。
【再計算】	当該年度実支出額、間接経費の譲渡額の合計をそれぞれの欄に表示します。
【一つ前に戻る】	一つ前の画面に戻ります。
【一時保存】	入力した実施状況報告情報を保存して、一時的に作業を中断します。再開するには、「2.9.3 再開」を参照してください。
【保存せずに戻る】	入力した実施状況報告情報を保存せずに、「課題管理（学術研究助成基金助成金）」画面に戻ります。

ご注意

- ※ 研究種目が「若手研究」の場合、研究分担者が存在しないため、組織情報は研究代表者のみ表示されます。
- ※ 研究分担者の所属研究機関・部局・職名については、当該年度の 3 月 31 日時点の情報を入力してください。
- ※ 研究分担者が 6 名以上（前年度までに研究を辞退した者は除く）の場合、「選択」欄にチェックボックスが表示されますので、研究実施状況報告書に出力する研究分担者を 5 名選択してください。
- ※ 2 年度目以降の実施状況報告書作成時には、「前年度の実支出額からの戻入額」欄は入力項目になりますので、該当する戻入額を入力してください。

⑦ 「研究実績の概要の入力」画面が表示されます。入力項目に入力し、[次へ進む] をクリックします。

JSPS 科研費電子申請システム

申請者向けメニュー> 研究状況報告書作成(所属研究機関情報及び代表者情報等の確認)> 費目別収支状況表の入力> 主要な物品附加書の入力> 補助事業等の入力> 研究実績の概要の入力> 研究実績の入力> 金制財産権の入力> 経理中> 実施状況報告書確認

研究実績の概要の入力

<注意事項>

- ※のついた項目は必須の入力項目です。
- 入力した内容に誤りがないかを確認して、「次へ進む」ボタンをクリックしてください。
- 「一時保存」ボタンをクリックすると、これまで入力した内容は保存されます。

科学研究費助成事業(学術研究助成基金助成金)実施状況報告書(研究実施状況報告書)(平成××年度)

【研究実績の概要】

※当該年度に実施した研究の成果について、その具体的内容、意義、波及性等を、交付申請書に記載した「研究の目的」、「研究実施計画」に照らし、600字～800字で、できるだけ分かりやすく入力してください。

最大800文字、改行は5回まで入力可。(ただし、一時保存の際は1600文字まで入力できます。)

研究実績の概要

入力文字数: 28文字

一時保存

【キーワード】

この欄では、当該研究課題の研究内容のよく表していると思われるキーワードを1項目以上8項目以内で入力してください。また、化学式、数式等の使用は極力避けてください。

なお、国外の特定地域や研究機関における調査研究あるいは、国外の研究者との共同研究のうち、次の形態で行う研究についてはそれぞれ該当するキーワードを入力するともに、その対象となる国または地域名を入力してください。

① 研究費の派遣または受け入れを行う研究……「国際研究者交流」

② 上記以外で、国外の研究機関または研究者との情報交換により行う研究……「国際情報交換」

キーワード

(キーワード1)	国際研究者交流
(キーワード2)	多国籍
(キーワード3)	民族誌
(キーワード4)	データベース
(キーワード5)	文化人類学
(キーワード6)	
(キーワード7)	
(キーワード8)	

【現在までの達成度】

※交付申請書に記載した「研究の目的」の達成度について、以下の区分により自己点検による評価を行い、その理由を簡潔に入力してください。

区分

理由

最大800文字、改行は5回まで入力可。(ただし、一時保存の際は1600文字まで入力できます。)

入力文字数: 28文字

一時保存

【今後の研究の推進方策 等】

※本研究課題の今後の推進方策について簡潔に入力してください。

※特に、次年度に使用する予定の研究費がある場合(「次年度使用額」の合計額が0円以外の場合)には、当該研究費が生じた状況、及び、翌年度以降に請求する研究費と併せた使用計画について入力してください。

※研究計画の変更あるいは研究を遂行する上での課題等があれば、その対応策なども入力してください。

今後の研究の推進方策

入力文字数: 28文字

次年度の研究費の使用計画

※次年度使用額(B-A)が0円以下の場合には「該当なし」と入力してください。

入力文字数: 28文字

次へ進む

一つ前に戻る

一時保存

保存せずに戻る

①専門用語を多用することは避ける。なお、特に必要な場合には、今後の研究の展開に関する計画等についても記載して差し支えない。英語での記入は認めない。

②文章に番号を付す場合には、「1、2、3、・・・」の順に数字を付し、これを更に細分化する場合には、「(1)、(2)、(3)・・・」の順に使用する。

当該研究課題の研究内容のよく表していると思われるキーワードを1項目以上8項目以内で記入してください。

複数の国名を入れる場合は、5カ国までは国名の間に「:」を入れ、5カ国を越える場合は多国籍と記入してください。

交付申請書に記載した「研究目的」に対する達成度について、自己点検による評価を行い、その理由を簡潔に記述してください。

本研究課題の今後の推進方策について簡潔に記述してください。

特に、次年度に使用する予定の助成金がある場合(前年度未使用額がある場合)には、当該研究費が生じた状況、及び、翌年度以降に請求する研究費と併せた使用計画について記入してください。

研究計画の変更あるいは研究を遂行する上での課題等があれば、その対応策なども記入してください。

入力項目		
項目名	必須	内容
研究実績の概要	○	研究実績の概要を入力します。
キーワード（１～８）	○	キーワードを１つ以上８つ以内で入力します。
現在までの達成度	区分	プルダウンから現在までの達成度の区分を選択します。
	理由	現在までの達成度の理由を入力します。
今後の研究の推進方策	○	今後の研究の推進計画を入力します。
次年度の研究費の使用計画	○	次年度の研究費の使用計画を入力します。

その他のボタン	
【一つ前に戻る】	一つ前の画面に戻ります。
【一時保存】	入力した実施状況報告情報を保存して、一時的に作業を中断します。再開するには、「2.9.3 再開」を参照してください。
【保存せずに戻る】	入力した実施状況報告情報を保存せずに、「課題管理（学術研究助成基金助成金）」画面に戻ります。

ご注意

- ※ 研究実績の概要、現在までの達成度、今後の研究の推進方策等の最大文字数について一時保存時には研究実績の概要、現在までの達成度、今後の研究の推進方策、次年度の研究費の使用計画は 1600 文字まで保存することができます。
 【次へ進む】をクリックする時には、それぞれ 800 文字（改行は 5 回まで入力可能）が上限となっていますので、それ以内の文字数に修正してから、【次へ進む】をクリックしてください。
- ※ 「研究実績の概要」欄、「現在までの達成度（理由）」欄、「今後の研究の推進方策」欄、「次年度の研究費の使用計画」欄の入力文字数がカウントされますので、入力の目安としてください。
- ※ 改行は実施状況報告書 PDF に反映されます。

- ⑧ 「研究発表の入力」画面が表示されます。入力項目に入力し、[次へ進む] をクリックします。入力行を追加して雑誌論文、学会発表、図書を登録する場合は、[追加] をクリックして入力欄を表示し、入力します。使用しない各行は [削除] をクリックして入力欄を削除してください。

JSPS 科研費電子申請システム

ヘルプ ログアウト

研究発表の入力

<注意事項>

- 入力した内容に誤りがないかを確認して、[次へ進む] ボタンをクリックしてください。
- [一時保存] ボタンをクリックすると、これまで入力した内容は保存されます。

【雑誌論文】

※「掲載論文のDOIが付けられないものについては「なし」と選択してください。」
※当該年度内に得られた研究成果について、発表した雑誌論文の内容を入力してください。印刷中であっても、掲載が確定している場合は、「掲載確定」のチェックボックスにチェックを入れることで、次年度以降に掲載予定の内容でも入力することが可能になります。

1. 著者名 2. 論文題名 3. 雑誌名 7. 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	4. 巻 5. 発行年 6. 最初と最後の頁	掲載 確定	査読 の有無
1. 〇〇 〇〇 2. 〇〇〇の研究 3. JOURNAL OF 〇〇〇〇〇 7. 10.1002/LSICJ.00002-8231(199601)47:1<23.TD.COMT>2.0TX;2-2	4. 1巻 5. 2011 年 6. 19~32	☐	☒
1. 〇〇 〇〇, 〇〇 〇〇 2. 〇〇〇の研究 3. 〇〇ジャーナル	4. VOL.13 5. 2014 年 6. 印刷中	☒	☒
1. 2. 3. 7. なし	4. 5. 年 6. なし	☐	☒
1. 2. 3. 7. なし	4. 5. 年 6. なし	☐	☒
1. 2. 3. 7. なし	4. 5. 年 6. なし	☐	☒

【学会発表】

※当該年度内に得られた研究成果について、発表した学会発表の内容を入力してください。発表予定であっても、発表が確定している場合は、「発表確定」のチェックボックスにチェックを入れることで、次年度以降に掲載予定の内容でも入力することが可能になります。

1. 発表者名 2. 発表題目 3. 学会等名	4. 発表年月日 5. 発表場所	発表 確定	招待 講演
1. 学振太郎 2. 〇〇〇の研究の発展的展開 3. 応用〇〇学会	4. 2010 年 10 月 15 日 5. 〇〇国際会議(東京都)	☒	☐
1. 2. 3. 4. 年 月 日 5. なし	4. 年 月 日 5. なし	☐	☐
1. 2. 3. 4. 年 月 日 5. なし	4. 年 月 日 5. なし	☐	☐
1. 2. 3. 4. 年 月 日 5. なし	4. 年 月 日 5. なし	☐	☐

【図書】

※当該年度内に得られた研究成果について、掲載(発行)した図書の内容を入力してください。印刷中であっても、掲載(発行)が確定している場合は、「発行確定」のチェックボックスにチェックを入れることで、次年度以降に掲載(発行)予定の内容でも入力することが可能になります。

1. 著者名 2. 出版社 3. 書名	4. 発行年 5. 総ページ数	発行 確定
1. 2. 3. 4. 年 5. なし	4. 年 5. なし	☐
1. 2. 3. 4. 年 5. なし	4. 年 5. なし	☐
1. 2. 3. 4. 年 5. なし	4. 年 5. なし	☐
1. 2. 3. 4. 年 5. なし	4. 年 5. なし	☐

次へ進む 一つ前に戻る 一時保存 保存せずに戻る ログアウト

当該年度内に、この研究の研究成果を発表したものに
ついて記入する。

雑誌論文：
著者（第一著者）名，論文標題、雑誌名（大学の研究紀要等を含む。），査読の有無，巻，発行年（西暦）及び最初と最後の頁を記入。
印刷中の場合は「印刷中」，電子ジャーナル等でページ数の表示がない場合は「—」と記入。
なお，電子ジャーナルに掲載された論文のうち，DOI（デジタルオブジェクト識別子）コードが付されている論文の場合は，WEB 上に表示された当該識別コードをコピーし，所定の欄に記載。

学会発表：
発表者（代表）名，発表標題，学会等名，発表年月日，発表場所を記入。招待講演の場合は，チェックを入れる。

図書：
著者（第一著者）名，出版社名、書名，発行年（西暦）及び総ページ数（共著の場合は最初と最後の頁）を記入。

入力項目		
項目名	必須	内容
雑誌論文	著者名	雑誌論文の著者名を入力します。
	論文表題	雑誌論文の論文表題を入力します。
	雑誌名	雑誌論文の雑誌名を入力します。
	巻	雑誌論文の巻を入力します。
	発行年	雑誌論文の発行年を入力します。
	最初と最後の頁	雑誌論文の最初と最後の頁を入力します。
	掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子)	雑誌論文の掲載論文の DOI を入力します。 雑誌論文に DOI が付されていない場合は、「なし」にチェックを入れてください。
	掲載確定	雑誌論文の掲載が確定している場合にチェックします。
	査読の有無	雑誌論文が査読付論文の場合にチェックします。
学会発表	発表者名	学会発表の発表者名を入力します。
	発表標題	学会発表の発表標題を入力します。
	学会等名	学会発表の学会等名を入力します。
	発表年月日	学会発表の発表年月日を入力します。
	発表場所	学会発表の発表場所を入力します。
	発表確定	学会発表が確定している場合にチェックします。
	招待講演	学会発表が招待講演の場合にチェックします。
図書	著者名	図書の著者名を入力します。
	出版社	図書の出版社を入力します。
	書名	図書の書名を入力します。
	発表年	図書の発行年を入力します。
	総ページ数	図書の総ページ数を入力します。
	発行確定	図書の発行が確定している場合にチェックします。

その他のボタン	
[追加(雑誌論文)]	雑誌論文の入力枠を 1 つ追加します。
[削除(雑誌論文)]	雑誌論文の入力枠を 1 つ削除します。
[追加(学会発表)]	学会発表の入力枠を 1 つ追加します。
[削除(学会発表)]	学会発表の入力枠を 1 つ削除します。
[追加(図書)]	図書の入力枠を 1 つ追加します。
[削除(図書)]	図書の入力枠を 1 つ削除します。
[一つ前に戻る]	一つ前の画面に戻ります。
[一時保存]	入力した実施状況報告情報を保存して、一時的に作業を中断します。再開するには、「2.9.3 再開」を参照してください。
[保存せずに戻る]	入力した実施状況報告情報を保存せずに、「課題管理(学術研究助成基金助成金)」画面に戻ります。

- ⑨ 「産業財産権の入力」画面が表示されます。入力項目に入力し、[次へ進む] をクリックします。2 行以上、研究成果による産業財産権の出願・取得状況を登録する場合は、[追加] をクリックして入力欄を表示し、入力します。使用しない各行は[削除] をクリックして入力欄を削除してください。

JSPS
科研費電子申請システム

ヘルプ ログアウト

申請者向けメニュー>実施状況報告書作成(所属研究機関情報及び代表者情報等の確認)>費目別収支状況表の入力>主要な物品明細書の入力>補助事業者等の入力>研究実績の概要の入力>研究発表の入力>産業財産権の入力>処理中>実施状況報告書確認

産業財産権の入力

<注意事項>

- 入力した内容に誤りがないかを確認して、[次へ進む]ボタンをクリックしてください。
- [一時保存]ボタンをクリックすると、これまで入力した内容は保存されます。

【研究成果による産業財産権の出願・取得状況】

出願・取得	産業財産権の名称 産業財産権の種類、番号	発明者 出願年月日	権利者 取得年月日	国内・外国の別
削除 出願中	〇〇〇〇技術 特許 特許2011-217666	〇〇 〇〇 2011 年 6 月 11 日	☒ 同左 年 月 日	国内
削除 取得済	〇〇技術 実用新案 特許2011-217666	〇〇 〇〇 2011 年 7 月 31 日	☐ 同左 ☒ 〇〇大学 2011 年 12 月 1 日	外国
追加				

【備考】

※研究者又は所属研究機関が作成した研究内容又は研究成果に関するwebページがある場合は、URLを入力してください。

web ページ	タイトル	URL
(1)	〇〇大学ホームページ	http://monbudsigaku.com/tokyo/kakenhi/seika
(2)	タイトル	URL
(3)	タイトル	URL
(4)	タイトル	URL
(5)	タイトル	URL

備考
最大200文字、改行は2回まで入力可。(ただし、一時保存の際は400文字まで入力できます。)
〇〇〇〇〇〇

入力文字数: 5文字

次へ進む 一つ前に戻る 一時保存 保存せずに戻る

研究成果による産業財産権の出願・取得状況：
当該年度内にこの研究に関連して得られた研究成果について産業財産権（特許権、実用新案権、意匠権）を出願又は取得している場合には、本欄に必要事項を記入。発明者と権利者名が同一である場合には、権利者名の欄には、「同左」としてください。

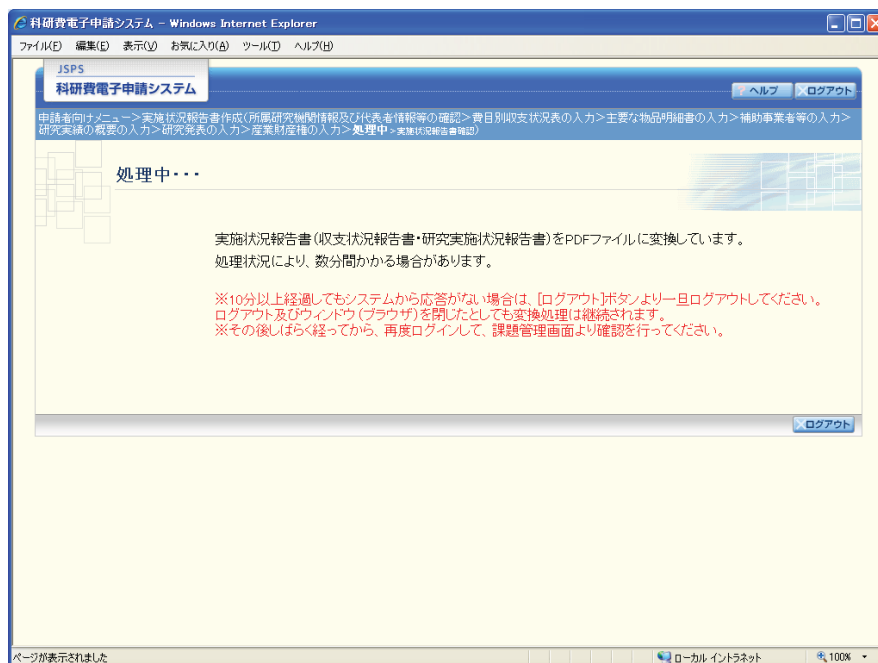
備考：
研究者又は所属研究機関が作成した研究内容又は研究成果に関するwebページがある場合、URLを記載してください。

入力項目		
項目名	必須	内容
出願・取得		プルダウンから「出願中」「取得済」のどちらかを選択します。
産業財産権の名称		産業財産権の名称を入力します。
発明者		発明者の氏名を入力します。
権利者		権利者が発表者と同じ場合は、「同左」のラジオボタンを選択します。 異なる場合は、もう一方のラジオボタンを選択し、権利者の氏名を入力します。
産業財産権の種類、番号		プルダウンから産業財産権の種類を選択し、番号を入力します。
出願年月日		プルダウンから出願年月日を選択します。
取得年月日		プルダウンから取得年月日を選択します。 ※「出願・取得」で「取得済」を選択した場合のみ
国内・外国の別		プルダウンから「国内」「外国」のどちらかを選択します。

入力項目			
項目名	必須	内容	
web ページ タイトル		研究内容や研究成果に関する WEB ページがある場合は、そのタイトルを入力します。	
URL		研究内容や研究成果に関する WEB ページがある場合は、その URL を入力します。	
備考		研究内容や研究成果に関する WEB ページについて備考として記載したい事項がある場合は、その内容をを入力します。	

その他のボタン	
[追加]	産業財産権の入力枠を 1 つ追加します。
[削除]	産業財産権の入力枠を 1 つ削除します。
[一つ前に戻る]	一つ前の画面に戻ります。
[一時保存]	入力した実施状況報告情報を保存して、一時的に作業を中断します。再開するには、「2.9.3 再開」を参照してください。
[保存せずに戻る]	入力した実施状況報告情報を保存せずに、「課題管理（学術研究助成基金助成金）」画面に戻ります。

- ⑩ エラーがない場合、実施状況報告書（収支状況報告書・研究実施状況報告書）を PDF ファイルに変換します。



(処理中メッセージが表示されます。)

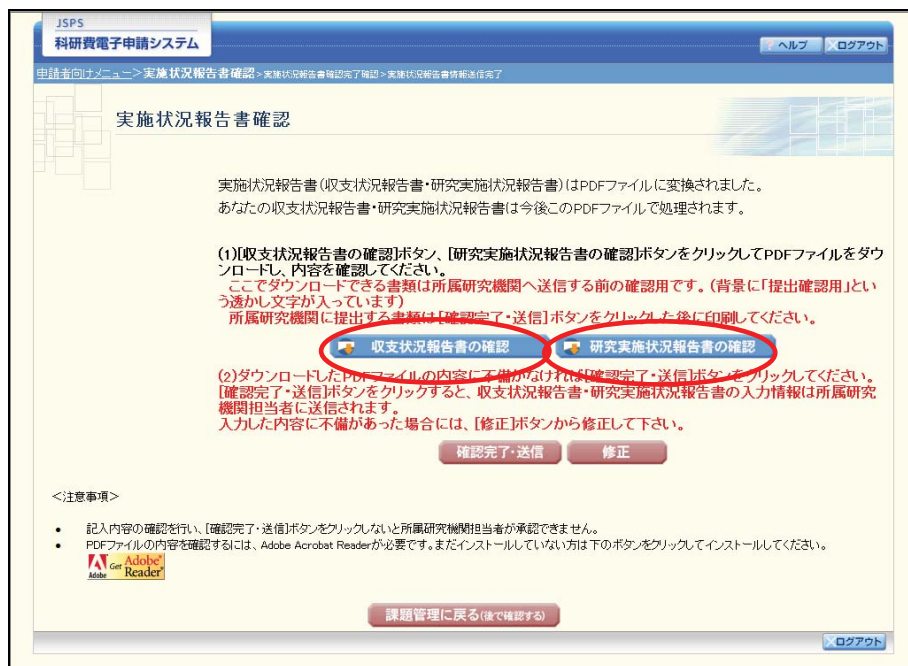
ご注意

- ※ 変換処理は、処理状況により数分かかる場合があります。
- ※ 10 分以上経過してもシステムから応答がない場合は、[ログアウト] ボタンをクリックし、一旦ログアウトしてください。ログアウト及びウィンドウ（ブラウザ）を閉じてても変換処理は継続されます。
- ※ しばらく経ってから再度ログインし、「申請者向けメニュー」画面の「状況」欄の「課

題状況の確認」をクリックして、「課題管理（学術研究助成基金助成金）」画面より続きの作業を進めることができます。

※ 詳細な手順については、「2.9 処理状況確認・実施状況報告情報作成再開」をご参照ください。

- ⑪ 「実施状況報告書確認」画面が表示されます。[収支状況報告書の確認] 及び [研究実施状況報告書の確認] をクリックして、PDF ファイルに変換された収支状況報告書及び研究実施状況報告書の内容に不備がないか確認します。



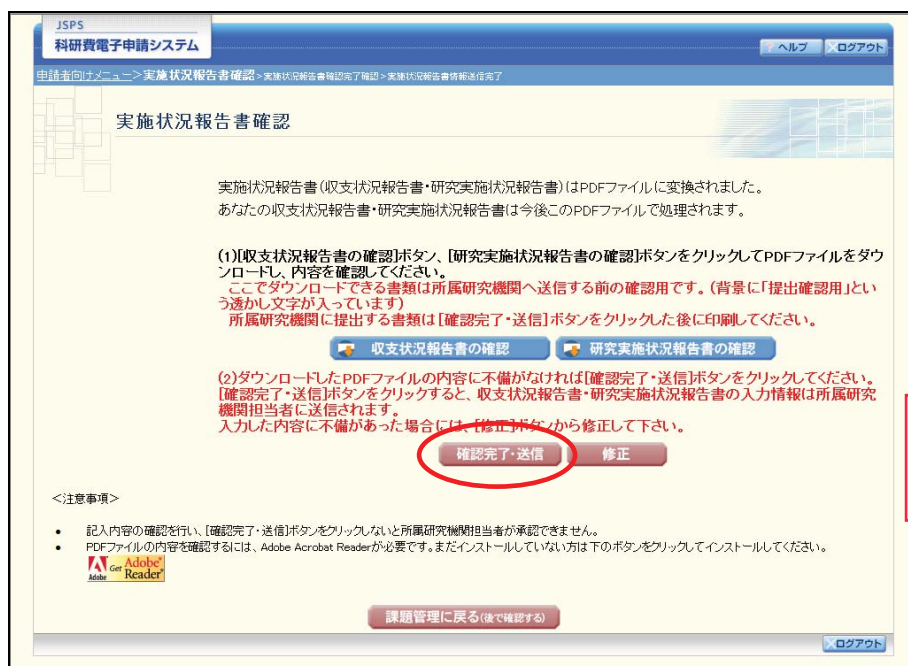
ご注意

- ※ 収支状況報告書・研究実施状況報告書は PDF ファイル形式で保存されています。PDF ファイルの内容を確認するには、Adobe Acrobat Reader が必要です。
- ※ ファイルのダウンロード方法は、「2.2.1 交付申請に関連する書類のダウンロード」を参照してください。
- ※ この段階でダウンロードした『収支状況報告書』『研究実施状況報告書』には、「提出確認用」という透かし文字が入っており、内容の確認をするための書類となります。実際に提出する書類は、「実施状況報告書情報送信完了」画面よりダウンロードすることが可能です。

その他のボタン	
〔確認完了・送信〕	実施状況報告書の確認を完了し、送信を行うために、「実施状況報告書確認完了確認」画面を表示します。
〔修正〕	実施状況報告情報の修正を行うために、「所属研究機関情報及び代表者情報等の確認」画面を表示します。
〔課題管理に戻る（後で確認する）〕	実施状況報告書の確認・提出をせずに、「課題管理（学術研究助成基金助成金）」画面に戻ります（入力された情報は保存されます）。 「課題管理（学術研究助成基金助成金）」画面で、該当年度の「実施状況報告書」欄の〔確認〕をクリックすることで再度、確認・提出をすることができます。

⑫ 収支状況報告書・研究実施状況報告書の内容が表示されます。（PDF ファイル）

⑬ PDF ファイルの内容に不備がなければ〔実施状況報告書確認〕画面で、〔確認完了・送信〕をクリックします。



ご注意

- ※ ダウンロードした収支状況報告書・研究実施状況報告書の PDF ファイルの内容に不備があった場合は、〔修正〕をクリックして〔所属研究機関情報及び代表者情報等の確認〕画面に戻り、再度実施状況報告情報を入力します。
- ※ 〔確認完了・送信〕をクリックしないと作成された収支状況報告書及び研究実施状況報告書を所属研究機関担当者（または部局担当者）が確認することができませんので、必ず〔確認完了・送信〕をクリックし確認を行ってください。

⑭ 「実施状況報告書確認完了確認」画面で、[OK] をクリックします。

実施状況報告書確認完了確認

実施状況報告書の入力情報を送信すると、修正することができなくなります。
よろしければ、[OK]ボタンをクリックしてください。

[OK] [キャンセル]

<注意事項>

- [OK]ボタンをクリックしたのみでは、「実施状況報告書」は提出されません。
- 次の画面に進んで印刷(両面印刷)し、押印のうえ所属研究機関担当者へ提出する必要があります。

ログアウト

その他のボタン

[キャンセル]

収支状況報告書・研究実施状況報告書の確認を完了せずに、「実施状況報告書確認」画面を表示します。

ご注意

- ※ 収支状況報告書・研究実施状況報告書の入力情報を送信すると、修正をすることができなくなります。

⑮ 「実施状況報告書情報送信完了」画面が表示されます。[収支状況報告書のダウンロード]、[研究実施状況報告書のダウンロード] をクリックし、提出した収支状況報告書と研究実施状況報告書を確認・保存・印刷した後 [OK] をクリックします。

実施状況報告書情報送信完了

所属研究機関担当者が承認できる状態になりました。
以下の[収支状況報告書のダウンロード]ボタン、[研究実施状況報告書のダウンロード]ボタンをクリックして印刷してください。
印刷・押印のうえ実施状況報告書は所属研究機関担当者へ提出してください。

[収支状況報告書のダウンロード] [研究実施状況報告書のダウンロード]

(両面印刷)
実施状況報告書の入力情報を修正したい場合は、所属研究機関担当者に連絡してください。
なお、あなたの申請状況は課題管理画面から確認することができます。

[OK]

ログアウト

ここでダウンロードした書類を印刷・押印のうえ、所属部局の科研費担当係に提出してください。

ご注意

- ※ ファイルのダウンロード方法は、「2.2.1 交付申請に関連する書類のダウンロード」を参照してください。
- ※ 収支状況報告書・研究実施状況報告書の入力情報を修正したい場合は、所属研究機関担当者（または部局担当者）に連絡してください。

- ⑩ 「課題管理（学術研究助成基金助成金）」画面が表示されます。該当年度の「実施状況報告書」欄が「所属研究機関受付中」となっていれば、電子申請システム上の作業は完了です。

JSPS
科研費電子申請システム

ヘルプ ログアウト

申請者向けメニュー> 課題管理

課題管理（学術研究助成基金助成金）

研究課題の最新状況を確認

基本情報

課題番号	研究種目	所属研究機関名	部局名・職名	研究者番号	研究代表者氏名		研究課題名	研究期間
25012091	平成20年度 基盤研究(C)	〇〇大学	教養部 特別講師	00999001	漢字	フリガナ	●●による□□★□の研究	平成20年度～平成24年度
					文付 太郎	コウフ タロウ		

必ず提出する書類

	交付申請書 [D-2-1]	支払請求書 [D-4(初年度)、F-2]	実施状況報告書 [F-6-1、F-7-1] 実績報告書 [F-6-2、F-7-2]
平成20年度	学振受理 📄	学振受理 📄	所属研究機関受付中 収支状況報告書 📄 研究実施状況報告書 📄
平成21年度		学振受理 📄	提出予定
平成22年度		提出予定	提出予定
平成23年度		提出予定	提出予定
平成24年度		提出予定	提出予定

必要に応じ提出する書類

前倒し支払請求書 [F-3]	研究分担者変更承認申請書 [F-9]	研究代表者所属研究機関変更届 [F-10]
📄 作成する		
産前産後の休暇又は育児休業の取得に伴う補助事業期間延長承認申請書 [F-13-2]	補助事業期間延長承認申請書 [F-14]	
📄 作成する		

作成日	様式	年度	回数	学振受理日	書類確認	処理状況

<注意事項>

- 作成の途中で「一時保存」した後、作成を再開する申請者（部局担当者（機関担当者））に提出した後、「却下（申請書類に不備があるため受付られない場合）」された申請者、一度作成した申請書を削除した申請者は一覧より作成してください。
- 各種手続きの処理状況の意味は以下を参照してください。
 - (D-2-1)交付申請書、(D-4)支払請求書
 - (F-2)支払請求書
 - (F-6-1、F-7-1)実施状況報告書
 - (F-6-2、F-7-2)実績報告書
 - (F-3)前倒し支払請求書
 - (F-9)研究分担者変更承認申請書
 - (F-10)研究代表者所属研究機関変更届
 - (F-13-2)産前産後の休暇又は育児休業の取得に伴う補助事業期間延長承認申請書、(F-14)補助事業期間延長承認申請書
- 各種手続きは確認を完了して所属研究機関へ提出しないと受付されません。
- PDFファイルの内容を確認するには、Adobe Acrobat Readerが必要です。まだインストールしていない方は下のボタンをクリックしてインストールしてください。

Adobe Acrobat Reader

メニューに戻る

ログアウト

2.8.2 一時保存

実施状況報告情報の入力途中で入力内容を一時保存し、作業を中断することができます。

- ① 実施状況報告情報の入力途中の任意の画面で、[一時保存] をクリックします。

JSPS
科研費電子申請システム

ヘルプ ログアウト

申請書向けメニュー>実施状況報告書作成(所属研究機関情報及び代表者情報等の確認)>費目別収支状況の入力>主要な物品明細書の入力>補助事業報告等の入力>研究実績の概要の入力>研究発表の入力>産学財産権の入力>加算中>実施状況報告書確認

費目別収支状況の入力

<注意事項>

- 費目別収支状況等の各費目欄に、当該年度に使用した助成金のほか、当該補助事業のために使用した利子(預貯金利息)がある場合には、当該預貯金利息も含めて実支出額を入力してください。
なお*のついた項目は必須の入力項目です。(支出がない場合は「0」と入力してください)
- 旅費などの積算などにより、前年度に支出した助成金に戻ってきた場合には、「戻入額」欄にその金額を入力してください。
- 入力した内容に誤りがないかを確認して、[次へ進む]ボタンをクリックしてください。
- [一時保存]ボタンをクリックすると、これまで入力した内容は保存されます。

交付決定額	5,460,000円
うち既受領額累計(a)	1,950,000円
うち支出額累計(b)	1,600,000円
差引額(a-b)	350,000円

再計算

【費目別収支状況等】

※直接経費から利息が生じた場合で、なおかつ、補助事業を遂行する上で当該利息を直接経費に加えて使用している場合には、「うち預貯金利息」のチェックボックスにチェックを入れてください。また、その金額を入力してください。

	合計(c+d) (円)	直接経費(円)				計(c)	間接経費 譲渡額(d) (円)
		物品費	旅費	人件費・謝金	その他		
交付決定額の 内訳	5,460,000	3,500,000	200,000	0	500,000	4,200,000	1,260,000
前年度までの 実支出額の 累計額	0	0	0	0	0	0	0
前年度の 実支出額からの 戻入額	-	0	0	0	0	0	-
当該年度の 実支出額 (A)	1,600,035	* 1,000,035	* 50,000	* 0	* 100,000	1,150,035 うち預貯金利息 35	450,000
実支出額の 累計額	1,600,035	1,000,035	50,000	0	100,000	1,150,035 うち預貯金利息 35	450,000
	合計(i+j)	前年度未使用額(e)	支払請求額(f)	前倒し支払請求額(g)	受入利息(h)	計(i)	間接経費譲渡額(j)
当該年度の 所要額(B)	1,950,035円	0円 うち戻入額	1,400,000円	100,000円	* 35円 累計額	1,500,035円	450,000円
次年度使用額 (B-A)	350,000円	0円			35円		

【備考欄】

※補助事業を1年中断し当該年度に支出実績がない場合には、その中断事由及び中断期間を簡潔に入力してください。

備考欄

補助事業廃止承認:平成〇〇年〇〇月〇〇日、直接経費使用内訳変更承認:平成〇〇年〇〇月〇〇日、間接経費交付決定額変更承認:平成〇〇年〇〇月〇〇日、産前産後の休暇又は育児休業による中断:平成〇〇年〇〇月〇〇日 平成〇〇年〇〇月〇〇日～平成〇〇年〇〇月〇〇日、補助事業期間延長承認:平成〇〇年〇〇月〇〇日

最大100文字、改行は1回まで入力可。(ただし、一時保存の際は200文字まで入力できます。)
〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

入力文字数: 12文字

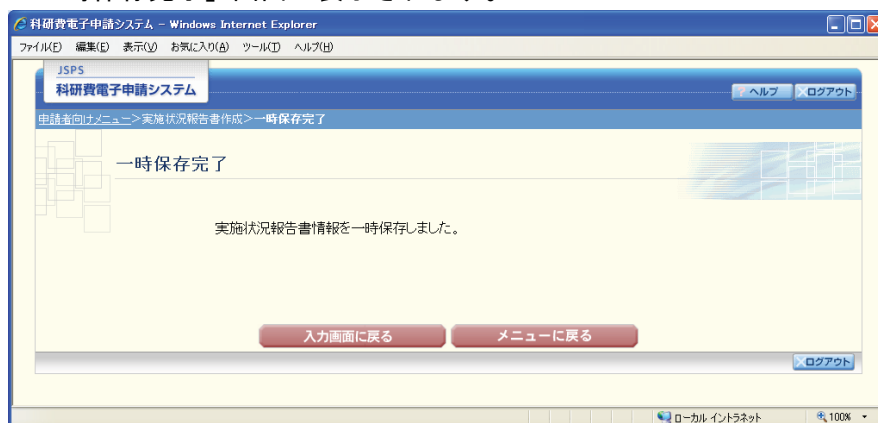
次へ進む 一つ前に戻る 一時保存 保存せずに戻る

ログアウト

ご注意

※ エラーがあると保存できないことがあります。その場合は、エラーの発生している項目を修正して保存してください。

② 「一時保存完了」画面が表示されます。



その他のボタン	
[入力画面に戻る]	「一時保存」をクリックした画面に戻ります。
[メニューに戻る]	「申請者向けメニュー」画面に戻ります。

ご注意

- ※ 一時保存したデータは、「課題管理（学術研究助成基金助成金）」画面から「再開」を選択して、作業を続けることができます。（「2.9.3 再開」を参照してください。）

2.8.3 修正（所属研究機関への送信前）

作成した収支状況報告書・研究実施状況報告書を修正するには、以下の手順に従います。

- ① 「実施状況報告書確認」画面で、[修正] をクリックします。

The screenshot shows the '実施状況報告書確認' (Implementation Status Report Confirmation) screen. At the top, there's a header with 'JSPS 科研費電子申請システム' and a breadcrumb trail: '申請者向けメニュー > 実施状況報告書確認 > 実施状況報告書確認完了確認 > 実施状況報告書修正完了確認'. The main title is '実施状況報告書確認'. Below it, a message states: '実施状況報告書(収支状況報告書・研究実施状況報告書)はPDFファイルに変換されました。あなたの収支状況報告書・研究実施状況報告書は今後このPDFファイルで処理されます。' (Implementation status reports (expense status reports, research implementation status reports) have been converted to PDF files. Your expense status report, research implementation status report will be processed using this PDF file from now on.)

Instructions (1) and (2) are provided. Instruction (1) says to click the confirmation buttons to download PDF files for confirmation. Instruction (2) says to click the '確認完了・送信' (Confirmation completed/Send) button if there are no errors, or the '修正' (Correct) button if there are errors. The '修正' button is circled in red in the image.

Buttons for '収支状況報告書の確認' and '研究実施状況報告書の確認' are visible. At the bottom, there are buttons for '確認完了・送信' and '修正' (the latter is circled in red). A '課題管理に戻る(後で確認する)' button is at the very bottom.

Notes (注意事項) include: '記入内容の確認を行い、[確認完了・送信]ボタンをクリックしないと所属研究機関担当者が承認できません。' (Please confirm the entered content and click the [Confirmation completed/Send] button, otherwise the responsible person at the affiliated research institution cannot approve.) and 'PDFファイルの内容を確認するには、Adobe Acrobat Readerが必要です。まだインストールしていない方は下のボタンをクリックしてインストールしてください。' (To check the content of the PDF file, Adobe Acrobat Reader is required. If you have not installed it yet, please click the button below to install it.)

- ② 「所属研究機関情報及び代表者情報等の確認」画面が表示されます。「所属研究機関情報及び代表者情報等の確認」画面以降の操作の詳細は「2.8.1 実施状況報告情報の入力」を参照してください。

JSPS
科研費電子申請システム

ヘルプ ログアウト

申請書向けメニュー>実施状況報告書作成(所属研究機関情報及び代表者情報等の確認)>費目別収支状況の入力>主たる物品形得意の入力>補助事業費等の入力>研究実施の成果の入力>研究発表の入力>成果財産権の入力>処理中>実施状況報告書確認

所属研究機関情報及び代表者情報等の確認

<注意事項>

- 当該年度の8月31日時点での所属研究機関・部局・職名が表示されているかを確認してください。
- 表示されている研究代表者の部局及び職名が当該年度の8月31日時点の情報と異なる場合、正しい情報に修正してください。
- なお*のついた項目は必須の入力項目です。
- 表示されている研究課題名等に誤りがないかを確認してください。
- 誤りがなければ「次へ進む」ボタンをクリックしてください。
- 入力中に、一定時間、ボタン操作をせずにおくと、セッションタイムアウトにより、入力した情報が保存されない場合があります。随時[一時保存]ボタンをクリックして情報を保存して下さい。もし、セッションタイムアウトのエラーメッセージが出た場合は、「電子申請のご案内」ページの「よくあるご質問」をご参照下さい。
- 複数ウィンドウ(複数タブ)を開いて利用すると、システムが正常に動作しない場合があります。複数ウィンドウでのご利用は控えてください。

科学研究費助成事業(学術研究助成基金助成金)実施状況報告書(収支状況報告書)(平成xx年度)

所属研究機関の本部の所在地	〒123-4567 東京都〇〇区〇〇2-5-1		
所属研究機関	〇〇大学		
部局	(番号)* 623	* 〇〇学部	
職名	* その他	〇〇〇〇	(「研究員」、「f.e.の他」の場合に記入)
研究代表者氏名	(フリガナ)コウフ タロウ (漢字)交付 太郎		
研究課題名	●●による□★□の研究		
補助事業期間	平成24年度～平成28年度		
課題番号	23234567		
機関番号	12345		

次へ進む 保存せずに戻る

ログアウト

ご注意

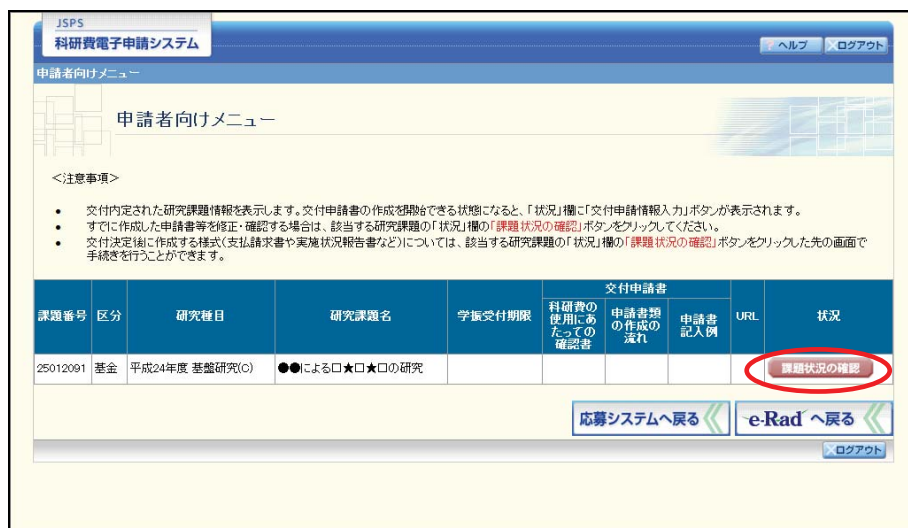
- ※ 修正後は、作成された収支状況報告書・研究実施状況報告書のPDFファイルを確認して「確認完了・送信」をクリックしてください。

2.9. 処理状況確認・実施状況報告情報作成再開

一時保存して中断していた収支状況報告書・研究実施状況報告書の作成を再開、または一旦作成を完了した収支状況報告書・研究実施状況報告書を修正することができます。

2.9.1 処理状況確認

- ① 「申請者向けメニュー」画面で、「状況」欄の「課題状況の確認」をクリックします。



The screenshot shows the 'Menu for Applicants' page in the JSPS Research Fee Electronic Application System. The page has a blue header with the JSPS logo and the system name. Below the header, there is a section titled 'Menu for Applicants' with a list of instructions. The main part of the page is a table with columns for 'Topic Number', 'Category', 'Research Title', 'Research Topic Name', 'Funding Acceptance Period', 'Research Fee Usage Confirmation', 'Application Form Completion', 'Application Form Entry Example', 'URL', and 'Status'. The first row of the table has the following data: '25012091', 'Fund', 'Heisei 24 Fiscal Year Basic Research (C)', 'Research on the relationship between ●● and ★★', and 'Status'. In the 'Status' column, there is a button labeled 'Confirm Topic Status' which is circled in red. At the bottom of the page, there are buttons for 'Return to Application System' and 'Return to e-Rad', and a 'Logout' button.

課題番号	区分	研究種目	研究課題名	学振受付期限	科研費の使用にあたっての確認書	申請書類の作成の流れ	申請書記入例	URL	状況
25012091	基金	平成24年度 基盤研究(C)	●●による口★★口★の研究						課題状況の確認

- ② 「課題管理（学術研究助成基金助成金）」画面が表示されます。該当年度の「実施状況報告書」欄を確認します。注意事項の各種手続きのリンクをクリックすると、処理状況の意味を参照することができます。

課題管理（学術研究助成基金助成金）

研究課題の最新状況を確認

基本情報

課題番号	研究種目	所属研究機関名	部署名・職名	研究者番号	研究代表者氏名		研究課題名	研究期間
					漢字	フリガナ		
25012091	平成20年度 基盤研究(C)	〇〇大学	教養部 特別講師	00999001	交付 太郎	コウフ タロウ	●●による□★□★ □の研究	平成20年度～平成24年度

必ず提出する書類

	交付申請書 [D-2-1]	支払請求書 [D-4(初年度)、F-2]	実施状況報告書 [F-6-1、F-7-1] 実績報告書 [F-6-2、F-7-2]
平成20年度	学籍受理 [D-2-1]	学籍受理 [D-4]	作成中 再開
平成21年度	学籍受理 [D-2-1]	学籍受理 [D-4]	提出予定
平成22年度		提出予定	提出予定
平成23年度		提出予定	提出予定
平成24年度		提出予定	提出予定

必要に応じ提出する書類

前倒し支払請求書 [F-9]	研究分担者変更承認申請書 [F-9]	研究代表者所属研究機関変更届 [F-10]
作成する		
産前産後の休暇又は育児休業の取得に伴う補助事業期間延長承認申請書 [F-13-2]	補助事業期間延長承認申請書 [F-14]	
作成する		

作成日	様式	年度	回数	学籍受理日	書類確認	処理状況

<注意事項>

- 作成の途中で「一時保存」した後、作成を再開する申請者、部署担当者（機関担当者）に提出した後、「却下（申請書類に不備があるため受け付けられない場合）」された申請者、一度作成した申請書を削除した申請者は一覧より作成してください。
- (D-2-1)交付申請書、(D-4)支払請求書
●(F-6-1、F-7-1)実施状況報告書
●(F-6-2、F-7-2)実績報告書
●(F-9)前倒し支払請求書
●(F-9)研究分担者変更承認申請書
●(F-10)研究代表者所属研究機関変更届
●(F-13-2)産前産後の休暇又は育児休業の取得に伴う補助事業期間延長承認申請書、(F-14)補助事業期間延長承認申請書
- PDFファイルの内容を確認するには、Adobe Acrobat Readerが必要です。まだインストールしていない方は下のボタンをクリックしてインストールしてください。

メニューに戻る

その他のボタン

[ダウンロード（収支状況報告書）]	収支状況報告書のPDFファイルをダウンロードします。 ファイルのダウンロード方法は「2.2.1 交付申請に関連する書類のダウンロード」を参照してください。
[ダウンロード（研究実施状況報告書）]	研究実施状況報告書のPDFファイルをダウンロードします。 ファイルのダウンロード方法は「2.2.1 交付申請に関連する書類のダウンロード」を参照してください。
[再開]	一時保存した実施状況報告書の作成を再開するために、「所属研究機関情報及び代表者情報等の確認」画面を表示します。
[修正]	一旦作成を完了した実施状況報告書の修正を行うために、「所属研究機関情報及び代表者情報等の確認」画面を表示します。
[確認]	実施状況報告書を確認するために、「実施状況報告書確認」画面を表示します。
[入力]	実施状況報告書を新規に作成するために、「所属研究機関情報及び代表者情報等の確認」画面を表示します。
[メニューに戻る]	「申請者向けメニュー」画面を表示します。

2.9.2 収支状況報告書・研究実施状況報告書PDFファイルのダウンロード

収支状況報告書・研究実施状況報告書の内容を確認するには、以下の手順に従います。

- ① 「課題管理（学術研究助成基金助成金）」画面で、該当年度の「実施状況報告書」欄の「ダウンロード」をクリックします。

課題管理 (学術研究助成基金助成金)

研究課題の最新状況を確認

課題番号	研究種目	所属研究機関名	部局名・職名	研究者番号	研究代表者氏名		研究課題名	研究期間
					漢字	フリガナ		
25012091	平成20年度 基盤研究(C)	〇〇大学	教養部 特別講師	00999001	交付 太郎	コウフ タロウ	●●による□★□★ □の研究	平成20年度～平成24年度

必ず提出する書類

	交付申請書 [D-2-1]	支払請求書 [D-4(初年度)、F-2]	実施状況報告書 [F-6-1、F-7-1] 実績報告書 [F-6-2、F-7-2]
平成20年度	学振受理 [D-2-1]	学振受理 [D-4(初年度)、F-2]	学振受理 [F-6-1、F-7-1] 収支状況報告書 [F-6-2、F-7-2]
平成21年度		学振受理 [D-4(初年度)、F-2]	提出予定
平成22年度		提出予定	提出予定
平成23年度		提出予定	提出予定
平成24年度		提出予定	提出予定

必要に応じ提出する書類

前倒し支払請求書 [F-3]	研究分担者変更承認申請書 [F-9]	研究代表者所属研究機関変更届 [F-10]
	作成する	

産前産後の休暇又は育児休業の取得に伴う補助事業期間延長承認申請書 [F-13-2]	補助事業期間延長承認申請書 [F-14]
作成する	

作成日	様式	年度	回数	学振受理日	書類確認	処理状況

<注意事項>

- 作成途中で「一時保存」した後、作成を再開する申請者、部局担当者(機関担当者)に提出した後、「却下(申請書類に不備があるため受付されない場合)」された申請者、一度作成した申請書を「削除」した申請者は一覧より作成してください。
- 各種手続きの処理状況の意味は以下を参照してください。
 - (D-2-1)交付申請書、(D-4)支払請求書
 - (F-2)支払請求書
 - (F-6-1、F-7-1)実施状況報告書
 - (F-6-2、F-7-2)実績報告書
 - (F-3)前倒し支払請求書
 - (F-9)研究分担者変更承認申請書
 - (F-10)研究代表者所属研究機関変更届
 - (F-13-2)産前産後の休暇又は育児休業の取得に伴う補助事業期間延長承認申請書、(F-14)補助事業期間延長承認申請書
- 各種手続きは確認を完了して所属研究機関へ提出しないと受付されません。
- PDFファイルの内容を確認するには、Adobe Acrobat Readerが必要です。まだインストールしていない方は下のボタンをクリックしてインストールしてください。

メニューに戻る

ご注意

※ ファイルのダウンロード方法は「2.2.1 交付申請に関連する書類のダウンロード」を参照してください。

2.9.3 再開

一時保存した実施状況報告情報の作成を再開するには、以下の手順に従います。

- ① 「課題管理（学術研究助成基金助成金）」画面で、該当年度の「実施状況報告書」欄の「再開」をクリックします。

JSPS
科研費電子申請システム

ヘルプ ログアウト

申請者向けメニュー>課題管理

課題管理(学術研究助成基金助成金)

研究課題の最新状況を確認

基本情報

課題番号	研究種目	所属研究機関名	部局名・職名	研究者番号	研究代表者氏名		研究課題名	研究期間
					漢字	フリガナ		
25012091	平成20年度 基盤研究(C)	〇〇大学	数義部 特別講師	00999001	交付 太郎	コウフ タロウ	●●による□★□ □の研究	平成20年度～平成24年度

必ず提出する書類

	交付申請書 [D-2-1]	支払請求書 [D-4(初年度)、F-2]	実施状況報告書 [F-6-1、F-7-1] 実績報告書 [F-6-2、F-7-2]
平成20年度	学振受理 64%	学振受理 64%	作成中 再開
平成21年度		学振受理 60%	提出予定
平成22年度		提出予定	提出予定
平成23年度		提出予定	提出予定
平成24年度		提出予定	提出予定

必要に応じ提出する書類

前倒し支払請求書 [F-9]	研究分担者変更承認申請書 [F-9]	研究代表者所属研究機関変更届 [F-10]
作成する		
産前産後の休暇又は育児休業の取得に伴う補助事業期間延長承認申請書 [F-13-2]	補助事業期間延長承認申請書 [F-14]	
作成する		

作成日	様式	年度	回数	学振受理日	書類確認	処理状況

<注意事項>

- 作成の途中で「一時保存」した後、作成を再開する申請者、部局担当者(機関担当者)に提出した後、「却下(申請書類に不備があるため受け付けられない場合)」された申請者、一度作成した申請書を「削除」した申請者は一覧より作成してください。
- 各種手続きの処理状況の意味は以下を参照してください。
 - (D-2-1)交付申請書、(D-4)支払請求書
 - (F-2)支払請求書
 - (F-6-1、F-7-1)実施状況報告書
 - (F-6-2、F-7-2)実績報告書
 - (F-9)前倒し支払請求書
 - (F-9)研究分担者変更承認申請書
 - (F-10)研究代表者所属研究機関変更届
 - (F-13-2)産前産後の休暇又は育児休業の取得に伴う補助事業期間延長承認申請書、(F-14)補助事業期間延長承認申請書
- 各種手続きは確認を完了して所属研究機関へ提出しないと受け付けられません。
- PDFファイルの内容を確認するには、Adobe Acrobat Readerが必要です。まだインストールしていない方は下のボタンをクリックしてインストールしてください。

Adobe Reader

メニューに戻る

ログアウト

- ② 「所属研究機関情報及び代表者情報等の確認」画面が表示され、中断した作成処理を続行します。

＜注意事項＞

- 当年度の8月31日時点での所属研究機関・部局・職名が表示されているかを確認してください。
- 表示されている研究代表者の部局及び職名が当該年度の8月31日時点の情報と異なる場合、正しい情報に修正してください。
なお、この項目は必須の入力項目です。
- 表示されている研究課題名等に誤りがないかを確認してください。
- 誤りがなければ「次へ進む」ボタンをクリックしてください。
- 入力中に一定時間、ボタン操作をせずにあくと、セッションタイムアウトにより、入力した情報が保存されない場合があります。随時「一時保存」ボタンをクリックして情報を保存して下さい。もし、セッションタイムアウトのエラーメッセージが出た場合は、「電子申請のご案内」ページの「よくあるご質問」をご参照下さい。
- 複数ウィンドウ(複数タブ)を開いて利用すると、システムが正常に動作しない場合があります。複数ウィンドウでのご利用は控えてください。

科学研究費助成事業(学術研究助成基金助成金)実施状況報告書(収支状況報告書)(平成xx年度)

所属研究機関の本部の所在地	〒123-4567 東京都〇〇区〇〇2-5-1		
所属研究機関	〇〇大学		
部局	〈番号〉* 623	* 〇〇学部	
職名	* その他	〇〇〇〇	(「研究員」、「その他」の場合に記入)
研究代表者氏名	〈フリガナ〉コウフ タロウ 〈漢字〉交代 太郎		
研究課題名	●●による□★□の研究		
補助事業期間	平成24年度～平成28年度		
課題番号	23234567		
機関番号	12345		

次へ進む 保存せずに戻る

ご注意

- ※ 「所属研究機関情報及び代表者情報等の確認」画面以降の操作の詳細は「2.8.1 実施状況報告情報の入力」を参照してください。
- ※ 実施状況報告情報を作成後は、作成されたPDFファイルを確認して[確認完了・送信]をクリックしてください。

2.9.4 確認

「2.8.1 実施状況報告情報の入力」の「実施状況報告書確認」画面で「課題管理に戻る（後で確認する）」を選択した収支状況報告書・研究実施状況報告書の確認以降の処理を行うには以下の手順に従います。

- ① 「課題管理（学術研究助成基金助成金）」画面で、該当年度の「実施状況報告書」欄の「確認」をクリックします。

課題管理(学術研究助成基金助成金)

研究課題の最新状況を確認

課題番号	研究種目	所属研究機関名	部局名・職名	研究者番号	研究代表者氏名		研究課題名	研究期間
					漢字	フリガナ		
25012091	平成20年度 基礎研究(C)	〇〇大学	教養部 特別講師	00999001	交付 太郎	コウフ タロウ	●●による□★□ □の研究	平成20年度～平成24年度

必ず提出する書類

	交付申請書 [D-2-1]	支払請求書 [D-4(初年度)、F-2]	実施状況報告書 [F-6-1、F-7-1] 実績報告書 [F-6-2、F-7-2]
平成20年度	学振受理 2020年6月1日	学振受理 2020年6月1日	申請者確認 確認 収支状況報告書 研究実施状況報告書
平成21年度		学振受理 2021年6月1日	提出予定
平成22年度		提出予定	提出予定
平成23年度		提出予定	提出予定
平成24年度		提出予定	提出予定

必要に応じ提出する書類

前倒し支払請求書 [F-9]	研究分担者変更承認申請書 [F-9]	研究代表者所属研究機関変更届 [F-10]
作成する		
産前産後の休暇又は育児休業の取得に伴う補助事業期間延長承認申請書 [F-13-2]	補助事業期間延長承認申請書 [F-14]	
作成する		

作成日	様式	年度	回数	学振受理日	書類確認	処理状況

<注意事項>

- 作成の途中で「一時保存」した後、作成を再開する申請者、部局担当者(機関担当者)に提出した後、「却下(申請書類に不備があるため受付されない場合)」された申請者、一度作成した申請書を「削除」した申請者は一覧より作成してください。
- 各種手続きの処理状況の意味は以下を参照してください。
 - (D-2-1)交付申請書、(D-4)支払請求書
 - (F-2)支払請求書
 - (F-6-1、F-7-1)実施状況報告書
 - (F-6-2、F-7-2)実績報告書
 - (F-9)前倒し支払請求書
 - (F-9)研究分担者変更承認申請書
 - (F-10)研究代表者所属研究機関変更届
 - (F-13-2)産前産後の休暇又は育児休業の取得に伴う補助事業期間延長承認申請書、(F-14)補助事業期間延長承認申請書
- 各種手続きは確認を完了して所属研究機関へ提出しないと受付されません。
- PDFファイルの内容を確認するには、Adobe Acrobat Readerが必要です。まだインストールしていない方は下のボタンをクリックしてインストールしてください。

メニューに戻る

ログアウト

- ② 「実施状況報告書確認」画面が表示されます。[収支状況報告書の確認] 及び [研究実施状況報告書の確認] をクリックして収支状況報告書及び研究実施状況報告書の内容に不備がないか確認します。

JSPS
科研費電子申請システム

ヘルプ ログアウト

申請者メニュー>実施状況報告書確認>実施状況報告書確認完了確認>実施状況報告書情報送信完了

実施状況報告書確認

実施状況報告書(収支状況報告書・研究実施状況報告書)はPDFファイルに変換されました。
あなたの収支状況報告書・研究実施状況報告書は今後このPDFファイルで処理されます。

(1)[収支状況報告書の確認]ボタン、[研究実施状況報告書の確認]ボタンをクリックしてPDFファイルをダウンロードし、内容を確認してください。
ここでダウンロードできる書類は所属研究機関へ送信する前の確認用です。(背景に「提出確認用」という透かし文字が入っています)
所属研究機関に提出する書類は「確認完了・送信」ボタンをクリックした後に印刷してください。

(2)ダウンロードしたPDFファイルの内容に不備があれば「確認完了・送信」ボタンをクリックしてください。
「確認完了・送信」ボタンをクリックすると、収支状況報告書・研究実施状況報告書の入力情報は所属研究機関担当者に送信されます。
入力した内容に不備があった場合には、「修正」ボタンから修正して下さい。

確認完了・送信 修正

<注意事項>

- 記入内容の確認を行い、「確認完了・送信」ボタンをクリックしないと所属研究機関担当者が承認できません。
- PDFファイルの内容を確認するには、Adobe Acrobat Readerが必要です。まだインストールしていない方は下のボタンをクリックしてインストールしてください。

Adobe Get Adobe Reader

課題管理に戻る(後で確認する)

ログアウト

ご注意

- ※ ファイルのダウンロード方法は「2.2.1 交付申請に関連する書類のダウンロード」を参照してください。
- ※ 操作の詳細は「2.8.1 実施状況報告情報の入力」を参照してください。
- ※ 確認・送信が完了していない収支状況報告書・研究実施状況報告書は、所属研究機関担当者（または部局担当者）が承認（確認）をすることができません。

2.9.5 修正（所属研究機関の却下後）

所属研究機関により却下された実施状況報告情報の修正をするには、以下の手順に従います。

- ① 「課題管理（学術研究助成基金助成金）」画面で、該当年度の「実施状況報告書」欄の「修正」をクリックします。

The screenshot displays the '課題管理 (学術研究助成基金助成金)' (Topic Management (Academic Research Grant)) screen. At the top, there's a navigation bar with 'ヘルプ' (Help) and 'ログアウト' (Logout) buttons. Below it, a red button labeled '研究課題の最新状況を確認' (Check the latest status of the research topic) is visible.

The main content area is divided into sections:

- 基本情報** (Basic Information): A table showing details for the grant (e.g., 25012091, 平成20年度 基盤研究(C), 〇〇大学, 教養部 特別講師, 00999001, 交付 太郎, コワフ タロウ, 平成20年度～平成24年度).
- 必ず提出する書類** (Mandatory documents to submit): A table with columns for '年度' (Fiscal Year), '交付申請書' (Grant Application), '支払請求書' (Payment Request), and '実施状況報告書' (Implementation Status Report). The '実施状況報告書' column for '平成20年度' (Heisei 20th year) has a red circle around the '修正' (Correction) button.
- 必要に応じ提出する書類** (Documents to submit as needed): A section for optional documents like '前倒し支払請求書' (Advance payment request), '研究分担者変更承認申請書' (Research participant change approval), and '研究代表者所属研究機関変更届' (Research representative affiliation change notice).
- 作成日** (Creation Date): A table with columns for '作成日' (Creation Date), '様式' (Form), '年度' (Fiscal Year), '回数' (Number of times), '学振受理日' (JSPS acceptance date), '書類確認' (Document confirmation), and '処理状況' (Processing status).
- <注意事項>** (Notes): A list of important instructions regarding document submission, including a warning about deleting documents and a note about Adobe Acrobat Reader.

At the bottom, there are buttons for 'メニューに戻る' (Return to menu) and 'ログアウト' (Logout).

② 「所属研究機関情報及び代表者情報等の確認」画面が表示されます。

JSPS 科研費電子申請システム

ヘルプ ログアウト

申請者向けメニュー>>実施状況報告書作成(所属研究機関情報及び代表者情報等の確認)>費目別収支状況の入力>主たる商品形態費の入力>補助事業費等の入力>研究費種の振替の入力>研究費振替の入力>振替処理の入力>振替処理の入力>振替処理の入力

所属研究機関情報及び代表者情報等の確認

<注意事項>

- 当該年度の9月31日時点での所属研究機関・部局・職名が表示されているかを確認してください。
- 表示されている研究代表者の部局及び職名が当該年度の9月31日時点の情報と異なる場合、正しい情報に修正してください。
- なお、この入力項目は必須の入力項目です。
- 表示されている研究課題名等に誤りがないかを確認してください。
- 誤りがなければ「次へ進む」ボタンをクリックしてください。
- 入力中に、一定時間、未入力操作をせずと、セッションタイムアウトにより、入力した情報が保存されない場合があります。随時「一時保存」ボタンをクリックして情報を保存してください。もし、セッションタイムアウトのエラーメッセージが出た場合は、「電子申請のご案内」ページの「よくあるご質問」を参照下さい。
- 複数ウィンドウ(複数タブ)を開いて利用すると、システムが正常に動作しない場合があります。複数ウィンドウでのご利用は控えてください。

科学研究費助成事業(学術研究助成基金助成金)実施状況報告書(収支状況報告書)(平成xx年度)

所属研究機関の本部の所在地	〒123-4567 東京都〇〇区〇〇2-5-1		
所属研究機関	〇〇大学		
部局	(番号) 623	〇〇学部	
職名	その他	〇〇〇〇	(「研究員」、「その他」の順で記入)
研究代表者氏名	(フリガナ) コウフ タロウ (漢字) 交付 太郎		
研究課題名	●●による□★□の研究		
補助事業期間	平成24年度～平成28年度		
課題番号	23234567		
機関番号	12345		

次へ進む 保存せずに戻る

ログアウト

ご注意

- ※ 「所属研究機関情報及び代表者情報等の確認」画面以降の操作の詳細は「2.8.1 実施状況報告情報の入力」を参照してください。
- ※ 実施状況報告情報を修正後は、作成されたPDFファイルを確認して「確認完了・送信」をクリックしてください。